



## 2020年3月期 第3四半期決算短信(日本基準)(連結)

2020年2月13日

上場会社名 三光産業株式会社  
 コード番号 7922 URL <http://www.sankosangyo.co.jp>  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長  
 問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役総務・経理担当  
 四半期報告書提出予定日 2020年2月13日  
 配当支払開始予定日  
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無  
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

上場取引所 東  
 (氏名) 石井 正和  
 (氏名) 高橋 光弘  
 TEL 03-3403-8134

(百万円未満切捨て)

### 1. 2020年3月期第3四半期の連結業績(2019年4月1日～2019年12月31日)

#### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年3月期第3四半期	7,561	10.4	59		20		292	
2019年3月期第3四半期	8,442	10.4	70		20		45	

(注) 包括利益 2020年3月期第3四半期 303百万円 ( %) 2019年3月期第3四半期 137百万円 ( %)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2020年3月期第3四半期	47.15	
2019年3月期第3四半期	7.32	

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2020年3月期第3四半期	10,930	7,992	73.1
2019年3月期	11,083	8,339	75.2

(参考) 自己資本 2020年3月期第3四半期 7,992百万円 2019年3月期 8,339百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2019年3月期		0.00		7.00	7.00
2020年3月期		0.00			
2020年3月期(予想)				7.00	7.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

### 3. 2020年3月期の連結業績予想(2019年4月1日～2020年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	11,000	1.8	30		10		230		37.13

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

#### 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- |                    |     |
|--------------------|-----|
| 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 | : 無 |
| 以外の会計方針の変更         | : 無 |
| 会計上の見積りの変更         | : 無 |
| 修正再表示              | : 無 |

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2020年3月期3Q	7,378,800 株	2019年3月期	7,378,800 株
期末自己株式数	2020年3月期3Q	1,185,757 株	2019年3月期	1,185,857 株
期中平均株式数(四半期累計)	2020年3月期3Q	6,192,943 株	2019年3月期3Q	6,192,943 株

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

#### 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、添付資料P. 3「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

## ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動)	8
(四半期連結損益計算書関係)	8
(セグメント情報等)	8

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

## (1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、雇用・所得環境の緩やかな改善が続く一方、国内においては消費税率の引き上げによる景気の減速また、海外においては米中貿易摩擦の長期化や欧州における政治問題等、不安定な世界情勢の動向も懸念され、先行き不透明な状況で推移いたしました。

印刷業界においては、国内においては印刷需要が減少するなか受注競争による単価の下落、また海外においても現地企業との受注競争の激化等、依然として厳しい経営環境が続いております。

このような状況のもと当社グループは、「新・中期経営計画（2020年3月期～2022年3月期）」初年度にあたり、「顧客企業における最高のサプライヤーになる基盤を整備する」を経営の基本方針に掲げ、成長に向けた新たなチャレンジによる売上の拡大と効率化の推進による収益の改善に取り組んでまいりました。

しかしながら、環境規制の影響による中国でのパネル関連製品等の受注減により、当第3四半期連結累計期間の売上高は7,561百万円（前年同期比89.6%）と減収となりました。

利益面につきましては、売上原価、販売費及び一般管理費の削減に努めましたが、減収により営業損失は59百万円（前年同期は70百万円の営業損失）となり、受取配当金等の計上はありましたが経常損失は20百万円（前年同期は20百万円の経常損失）、また燦光電子（深圳）有限公司の工場閉鎖損失等特別損失の計上もあり、親会社株主に帰属する四半期純損失は292百万円（前年同期は45百万円の親会社株主に帰属する四半期純損失）となりました。

セグメント別の経営成績は次のとおりであります。

## ① 日本

パネル関連製品の幅広い営業展開と、シール・ラベル等の受注確保のため既存取引先の深耕のほか日用品関連等の新規分野への営業展開を積極的に行い、製造面については、歩留率の改善及び内製化による効率化を重点的に進めてまいりました。

しかしながら、シール・ラベル製品を中心に減収となったことにより、当第3四半期連結累計期間の売上高は6,217百万円（前年同期比97.5%）となり、また販売費及び一般管理費の削減に努めましたが、セグメント利益は13百万円（前年同期比34.3%）となりました。なお、日本セグメントに所属する連結子会社は、株式会社トムズ・クリエイティブであります。

## ② 中国

中国セグメントにつきましては、中国深圳市における油性系インキの使用禁止等の環境規制の厳格化により当社製品の製造が困難な状況となり、受注が大幅に減少いたしました。

この結果、当第3四半期連結累計期間の売上高は887百万円（前年同期比60.7%）となり、セグメント損失は10百万円（前年同期は117百万円のセグメント損失）となりました。なお、中国セグメントに所属する連結子会社は、光華産業有限公司及び燦光電子（深圳）有限公司であります。また、連結子会社燦光電子（深圳）有限公司については、2019年8月に製造工場を閉鎖し、販売会社として国内のグローバル営業部及び生産提携先との連携を強化し、中国市場における業績の安定化を目指して営業を開始しております。

## ③ アセアン

アセアンセグメントに所属する連結子会社サンコウサンギョウ（マレーシア）SDN. BHD.、サンコウサンギョウ（バンコク）CO., LTD. 及びサンコウサンギョウ（ベトナム）CO., LTD. につきましては、日本国内外からの営業面・製造面の支援を受け、積極的な営業活動及び製造工程の改善等を図っております。

しかしながら、シール・ラベル製品を中心に受注が減少し、当第3四半期連結累計期間の売上高は456百万円（前年同期比76.0%）となり、セグメント損失は46百万円（前年同期は11百万円のセグメント利益）となりました。

## (2) 財政状態に関する説明

当第3四半期連結会計期間末における総資産の残高は10,930百万円となり、前連結会計年度末比153百万円減少いたしました。これは、主に商品及び製品等の棚卸資産が456百万円、無形固定資産ののれんが256百万円増加いたしました。現金及び預金が677百万円、前渡金等その他の流動資産が216百万円減少したことによるものであります。

負債総額は2,938百万円となり、前連結会計年度末比193百万円増加いたしました。これは、主に支払手形及び買掛金が242百万円増加したことによるものであります。

また、純資産総額は7,992百万円となり、前連結会計年度末比347百万円減少いたしました。これは、主に親会社株主に帰属する四半期純損失の計上並びに親会社による配当金の支払により利益剰余金が335百万円減少したことによるものであります。この結果、自己資本比率は73.1%（前連結会計年度末は75.2%）となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2020年3月期の連結業績予想につきましては、現時点で2019年5月13日付公表の決算短信に記載した業績予想に変更はありません。

## 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2019年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2,465,043	1,787,365
受取手形及び売掛金	3,402,242	3,274,810
電子記録債権	559,865	611,584
商品及び製品	311,573	871,269
仕掛品	158,005	97,837
原材料及び貯蔵品	157,510	114,667
その他	311,112	94,626
貸倒引当金	△2,417	△405
流動資産合計	7,362,935	6,851,755
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	2,715,032	2,701,190
減価償却累計額	△1,844,370	△1,847,531
建物及び構築物 (純額)	870,662	853,658
機械装置及び運搬具	2,809,374	2,822,527
減価償却累計額	△2,345,085	△2,307,887
機械装置及び運搬具 (純額)	464,288	514,639
工具、器具及び備品	230,292	238,764
減価償却累計額	△188,254	△189,757
工具、器具及び備品 (純額)	42,037	49,006
土地	1,282,606	1,280,953
リース資産	59,574	59,574
減価償却累計額	△25,539	△32,067
リース資産 (純額)	34,034	27,506
建設仮勘定	-	994
有形固定資産合計	2,693,629	2,726,759
無形固定資産		
のれん	-	256,078
ソフトウェア	6,310	6,541
ソフトウェア仮勘定	-	16,772
無形固定資産合計	6,310	279,392
投資その他の資産		
その他	1,054,294	1,102,317
貸倒引当金	△33,312	△29,677
投資その他の資産合計	1,020,982	1,072,639
固定資産合計	3,720,922	4,078,792
資産合計	11,083,858	10,930,547

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2019年12月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	2,027,925	2,270,527
未払法人税等	36,699	8,030
賞与引当金	101,000	64,318
工場閉鎖損失引当金	-	4,962
その他	274,107	293,026
流動負債合計	2,439,732	2,640,865
固定負債		
長期末払金	853	405
退職給付に係る負債	235,878	222,644
その他	67,972	74,421
固定負債合計	304,703	297,471
負債合計	2,744,435	2,938,337
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	1,850,750	1,850,750
資本剰余金	2,277,951	2,277,951
利益剰余金	4,919,844	4,584,435
自己株式	△1,013,866	△1,013,866
株主資本合計	8,034,679	7,699,270
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	350,349	405,375
為替換算調整勘定	△45,606	△112,434
その他の包括利益累計額合計	304,742	292,940
純資産合計	8,339,422	7,992,210
負債純資産合計	11,083,858	10,930,547

## (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年12月31日)
売上高	8,442,529	7,561,950
売上原価	6,996,946	6,207,118
売上総利益	1,445,582	1,354,832
販売費及び一般管理費		
役員報酬及び給料手当	697,033	651,927
賞与引当金繰入額	35,598	34,250
退職給付費用	34,833	34,505
福利厚生費	137,087	124,719
その他	611,121	569,163
販売費及び一般管理費合計	1,515,673	1,414,565
営業損失(△)	△70,091	△59,733
営業外収益		
受取利息	1,734	2,043
受取配当金	18,424	20,989
貸倒引当金戻入額	12,749	5,647
為替差益	12,707	1,871
補助金収入	3,234	-
その他	8,251	10,670
営業外収益合計	57,101	41,222
営業外費用		
賃貸建物減価償却費	407	409
保険解約損	2,657	-
環境対策費	3,300	-
その他	1,294	1,951
営業外費用合計	7,660	2,360
経常損失(△)	△20,649	△20,871
特別利益		
固定資産売却益	633	18,086
投資有価証券売却益	-	8
特別利益合計	633	18,095
特別損失		
固定資産処分損	1,597	10,293
投資有価証券評価損	-	28,419
工場閉鎖損失	-	※ 250,634
特別損失合計	1,597	289,347
税金等調整前四半期純損失(△)	△21,612	△292,123
法人税、住民税及び事業税	23,439	6,302
法人税等調整額	280	△6,367
法人税等合計	23,720	△65
四半期純損失(△)	△45,333	△292,058
親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	△45,333	△292,058

(四半期連結包括利益計算書)

(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年12月31日)
四半期純損失(△)	△45,333	△292,058
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△73,779	55,025
為替換算調整勘定	△18,805	△66,828
その他の包括利益合計	△92,584	△11,802
四半期包括利益	△137,917	△303,861
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△137,917	△303,861
非支配株主に係る四半期包括利益	—	—

## (3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動)

該当事項はありません。

なお、特定子会社の異動には該当していませんが、当第3四半期連結会計期間より、株式会社トムズ・クリエイティブの全株式を取得したことにより、連結の範囲に含めております。

(四半期連結損益計算書関係)

## ※ 工場閉鎖損失

連結子会社燦光電子（深圳）有限公司の工場閉鎖に伴い発生したものであります。

(セグメント情報等)

## 【セグメント情報】

I 前第3四半期連結累計期間（自 2018年4月1日 至 2018年12月31日）

## 1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント			
	日本	中国	アセアン	合計
売上高				
外部顧客への売上高	6,378,996	1,462,095	601,437	8,442,529
セグメント間の内部売上高 又は振替高	330,181	755,707	6,367	1,092,256
計	6,709,177	2,217,803	607,804	9,534,785
セグメント利益又は損失(△)	40,156	△117,472	11,842	△65,474

## 2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容

(差異調整に関する事項)

(単位：千円)

利益	金額
報告セグメント計	△65,474
セグメント間取引消去	△4,617
四半期連結損益計算書の営業損失	△70,091

## 3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

## Ⅱ 当第3四半期連結累計期間(自 2019年4月1日 至 2019年12月31日)

## 1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			
	日本	中国	アセアン	合計
売上高				
外部顧客への売上高	6,217,891	887,175	456,884	7,561,950
セグメント間の内部売上高 又は振替高	1,145,602	858,799	6,435	2,010,837
計	7,363,493	1,745,974	463,320	9,572,788
セグメント利益又は損失(△)	13,790	△10,267	△46,329	△42,806

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の  
主な内容

(差異調整に関する事項)

(単位:千円)

利益	金額
報告セグメント計	△42,806
セグメント間取引消去	△16,927
四半期連結損益計算書の営業損失	△59,733

## 3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(のれんの金額の重要な変動)

「日本」セグメントにおいて、「株式会社トムズ・クリエイティブ」の全株式を取得したことにより、当第3四半期連結累計期間に発生したのれんの額は256,078千円であります。